

連合北河内地域協議会

はたらく×くらすアンケート

2026 調査結果報告



四條畷市版

2026年10月

調査結果は連合北河内のホームページでも公開しています

<https://www.rengo-kitakawachi.jp/project/survey/>



連合北河内地域協議会

〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-4 林ビル301 | TEL 072-846-6700 | t-kinoshita@rengo-osaka.gr.jp

目次

01 調査概要

02 回答の状況

03 設問一覧

04 関心の高いテーマ

05 テーマを選んだ理由

06 住みやすさ

07 地域公共交通の課題

08 推薦議員の認知度

09 推薦議員への要望・相談

10 連合北河内へのご意見

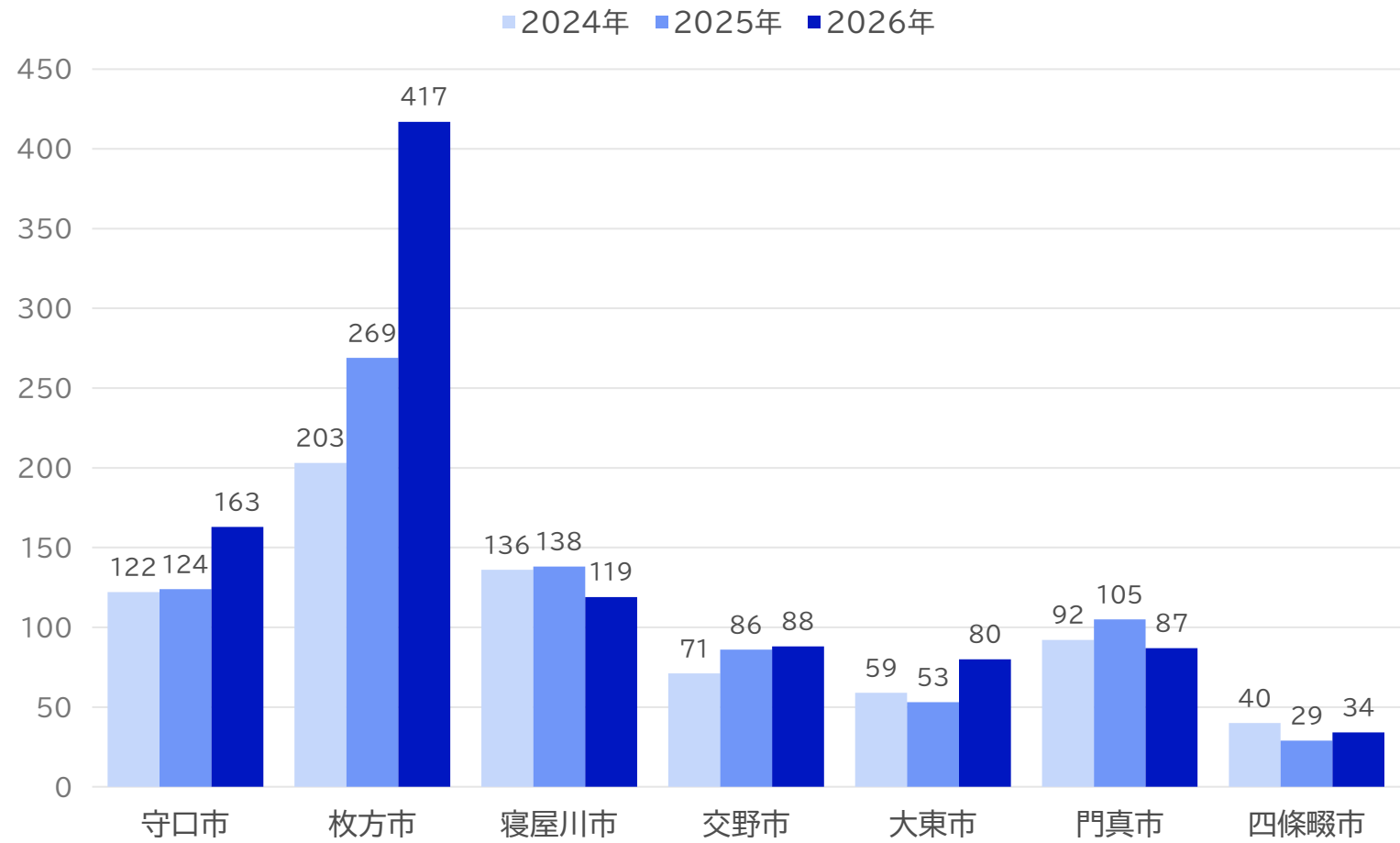
01

調査概要

目的	働く仲間やご家族の声を集めて、地域・地区としての課題形成・政策立案に活かすとともに、個別課題の解決にもつなげる
対象	北河内7市在住者（連合に加盟する構成組織の組合員、そのOB・OG、趣旨をご理解いただき協力いただける方）
対象地域	守口市・枚方市・寝屋川市・交野市・大東市・門真市・四條畷市
調査期間	2026年7月6日～9月25日
調査方法	WEBアンケート

02 回答の状況 回答数の推移

居住地別の回答数(3か年)



7市の回答数

988件

前年 804件(+22.9%)

四條畷市の回答数

2024年

40件

2025年

29件

2026年

34件

前年比+17.2%・7市計の3.4%

四條畷市の標本誤差

±16.8%

7市計は±3.1%(いずれも信頼度95%)

※標本誤差は、各市在住の雇用者数を母集団とし、回答比率50%の場合の95%信頼区間の幅で算出。

02

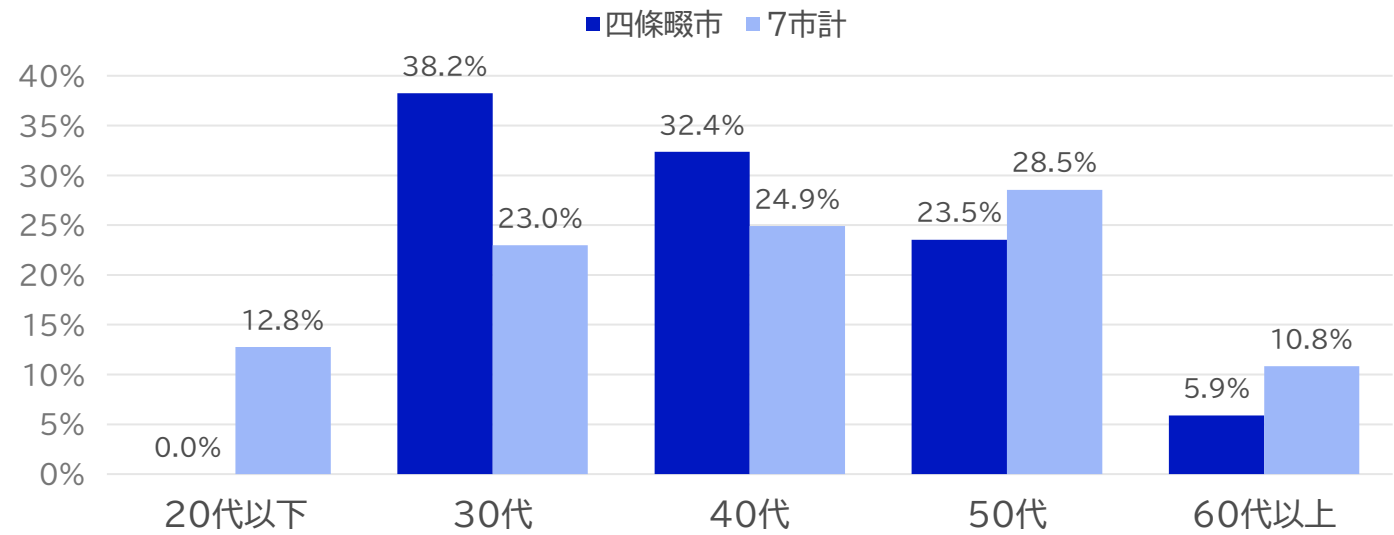
回答の状況 構成組織(産別)別

2026年 産別×居住地の回答数(件)

産別	守口市	枚方市	寝屋川市	交野市	大東市	門真市	四條畷市	7市計
A(電機連合)	81	76	38	32	17	47	7	298
B(JAM)	2	81	6	11	8	1	1	110
C(自治労)	－	184	4	13	9	1	2	213
D(UAゼンセン)	1	1	5	5	15	1	2	30
E(私鉄総連)	8	10	19	3	3	8	3	54
F(日教組)	57	43	32	11	11	22	7	183
G(電力総連)	－	－	－	－	－	－	－	－
H(情報労連)	2	2	1	－	－	－	－	5
J(自動車総連)	1	2	3	2	1	－	－	9
K(JP労組)	9	5	4	3	5	3	3	32
L(基幹労連)	－	4	－	4	3	1	2	14
M(JR連合)	－	5	6	3	7	2	3	26
N(運輸労連)	1	1	－	－	－	－	1	3
Z(その他・不明)	1	3	1	1	1	1	3	11
合計	163	417	119	88	80	87	34	988

02 回答の状況 年代別分布

2026年 四條畷市と7市計の比較



ポイント

- ・ 最も多いのは30代(38.2%)
- ・ 30～50代の現役世代が94%を占める
- ・ 60代以上は5.9%(7市計 10.8%)
- ・ 20代以下は0.0%(7市計 12.8%)

年代	7市計	守口市	枚方市	寝屋川市	交野市	大東市	門真市	四條畷市
20代以下	12.8%	23%	13%	6%	3%	11%	18%	0%
30代	23.0%	23%	22%	17%	22%	26%	29%	38%
40代	24.9%	26%	21%	26%	30%	35%	24%	32%
50代	28.5%	22%	28%	39%	36%	26%	23%	24%
60代以上	10.8%	6%	16%	12%	9%	1%	6%	6%

03 設問一覧

お住まいの市について、8つの設問でお聞きしました

問1 関心の高いテーマ

複数選択

市政の中で特に関心の高いテーマを選択(11項目から複数選択)

問2 テーマを選んだ理由

自由記述

問1でテーマを選んだ理由

問3 住みやすさ

5段階評価

お住まいの市の住みやすさを5段階で評価

問4 住みやすさの評価の理由

自由記述

問3の評価の理由(素晴らしい点、課題点など)

問5 地域公共交通の課題

自由記述

バス・鉄道・通勤通学・高齢者の利用など、日頃感じている地域公共交通の課題

問6 推薦議員の認知度

4段階

居住市の連合推薦議員をご存じか

問7 推薦議員への要望・相談

自由記述

議員を選択して、要望や相談を記入

問8 連合北河内への意見

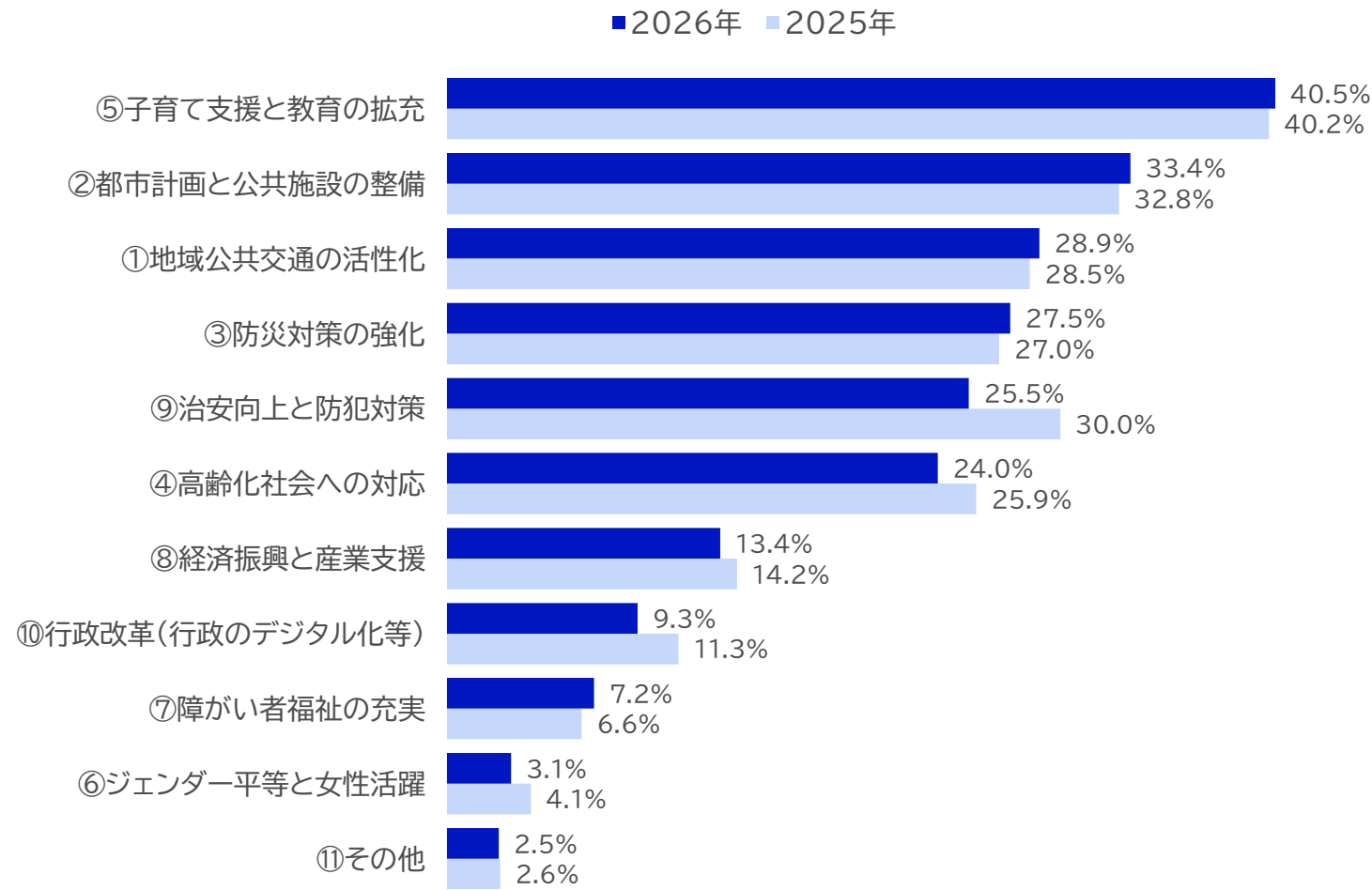
自由記述

連合北河内地域協議会へのご意見

04 関心の高いテーマ(7市計)

問1 市政の中で特に関心の高いテーマ(複数選択)

回答数 988



ポイント

- 1位は「子育て支援と教育の拡充」40.5%。2024年から3年連続のトップ
- 前年からの伸びが最も大きいのは「都市計画と公共施設の整備」と「障がい者福祉の充実」(+0.6pt)
- 最も下がったのは「治安向上と防犯対策」(-4.5pt)

04 関心の高いテーマ(市別比較)

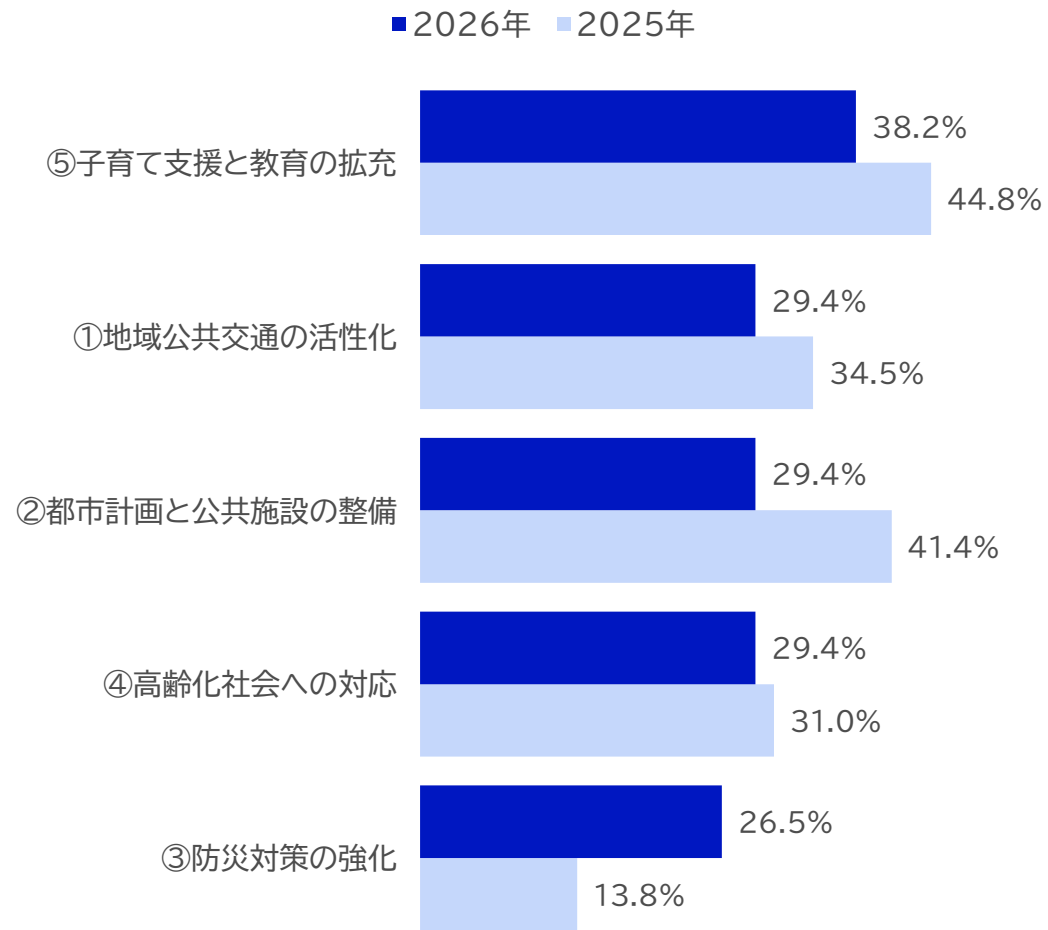
2026年 各市の選択率(色が濃いほど高い／太字は各市の1位)

テーマ	守口市	枚方市	寝屋川市	交野市	大東市	門真市	四條畷市	7市計
①地域公共交通の活性化	25%	28%	31%	33%	29%	36%	29%	29%
②都市計画と公共施設の整備	39%	32%	32%	31%	23%	46%	29%	33%
③防災対策の強化	28%	25%	31%	24%	36%	28%	26%	28%
④高齢化社会への対応	23%	22%	28%	28%	25%	23%	29%	24%
⑤子育て支援と教育の拡充	42%	41%	36%	44%	33%	44%	38%	40%
⑥ジェンダー平等と女性活躍	2%	3%	6%	1%	3%	6%	3%	3%
⑦障がい者福祉の充実	7%	8%	8%	6%	6%	7%	3%	7%
⑧経済振興と産業支援	15%	14%	10%	9%	11%	16%	15%	13%
⑨治安向上と防犯対策	31%	23%	24%	19%	29%	39%	18%	26%
⑩行政改革(行政のデジタル化等)	10%	9%	9%	7%	5%	13%	15%	9%
⑪その他	2%	2%	3%	3%	4%	3%	0%	3%

04 関心の高いテーマ(四條畷市)

上位テーマと、テーマを選んだ理由の要約

回答数 34



⑤子育て支援と教育の拡充 38.2%(前年比 -6.6pt)

子育て世代の当事者の声が中心です。子育て支援の充実が若い世帯の転入や税収につながるという声や、放課後に子どもが過ごせる公園・広場の不足を指摘する声があります。

①地域公共交通の活性化 29.4%(前年比 -5.1pt)

バスの減便や路線の縮小で、駅への移動が不便になっています。高校生の通学や高齢者の移動を支えるコミュニティバスの維持・拡充と、学研都市線の遅延対策が求められています。

②都市計画と公共施設の整備 29.4%(前年比 -12.0pt)

歩道のない狭い道路の解消や、忍ヶ丘駅周辺の整備・にぎわいづくりを求める声があります。若者の定住のためにインフラを整えることが大切だという意見もあります。

④高齢化社会への対応 29.4%(前年比 -1.6pt)

高齢者が多い市として、加速する高齢化への不安が寄せられています。働ける高齢者の活躍の場づくりや、移動手段の確保による孤立防止を求める声があります。

05 テーマを選んだ理由 ⑤子育て支援と教育の拡充

問2 このテーマを選んだ理由(抜粋・一部修正)

選択 13人／コメント 8件

【子育て世帯を呼び込む】

- ・ 子育て支援が充実していないと、新しく子育てしようと思う世帯が増えない。人口が増えないと税収も少なくなる。(その他・30代)
- ・ 子育て世代のため、関心がある。(UAゼンセン・30代)

【教育環境】

- ・ 子どもたちが安心して学習・生活できるよう、教育環境を整えてほしい。(日教組・40代)
- ・ 子どもが小さいので、これからの教育に関心がある。(日教組・30代)
- ・ 子どもが未来の社会を作るから。(日教組・40代)

05 テーマを選んだ理由 ①地域公共交通の活性化

問2 このテーマを選んだ理由(抜粋・一部修正)

選択 10人／コメント 6件

【高齢者の移動】

- ・ 高齢化が進む中で日常の移動手段を確保することは、地域の利便性と安全の維持に不可欠。公共交通の充実は高齢者の孤立を防ぐ。(日教組・50代)

【運賃・まちの基盤】

- ・ バスの乗車賃が高い。(JP労組・60代以上)
- ・ 若者の定住率を高めるために、インフラを整えることが大事。(電機連合・40代)

05 テーマを選んだ理由 ②都市計画と公共施設の整備

問2 このテーマを選んだ理由(抜粋・一部修正)

選択 10人／コメント 6件

【道路の整備】

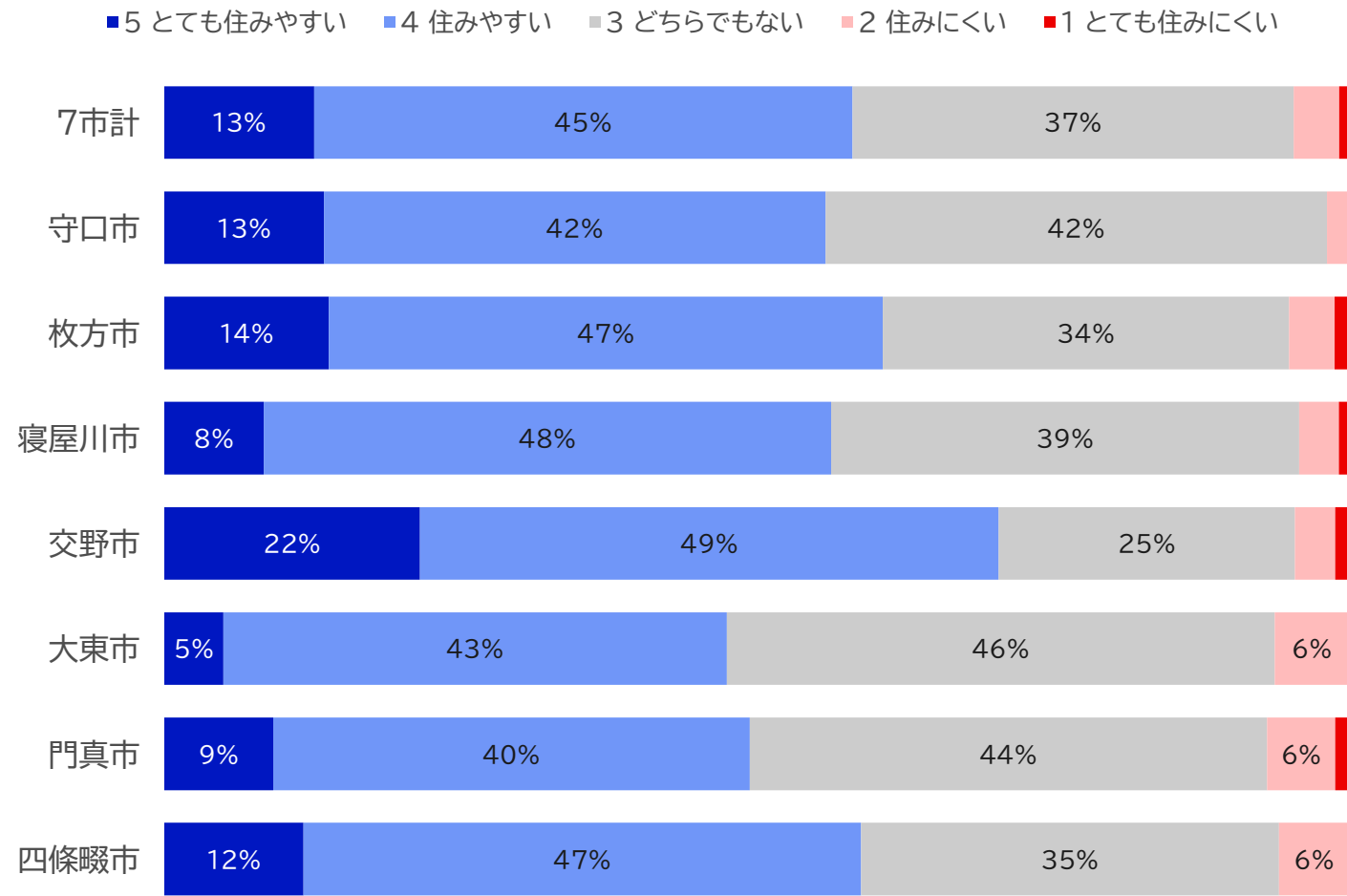
- ・ 歩道が少ない。(私鉄総連・30代)
- ・ 狭い道路の解消など、交通インフラの整備を希望する。(自治労・40代)

【駅周辺のにぎわい】

- ・ JR忍ヶ丘駅周辺の都市整備やにぎわいづくりを中心に、企業誘致を含めて経済的な発展をめざしてほしい。(自治労・40代)

06 住みやすさ(市別比較)

問3 お住まいの市の住みやすさ(5段階評価) 2026年の分布



平均点(5点満点)の推移

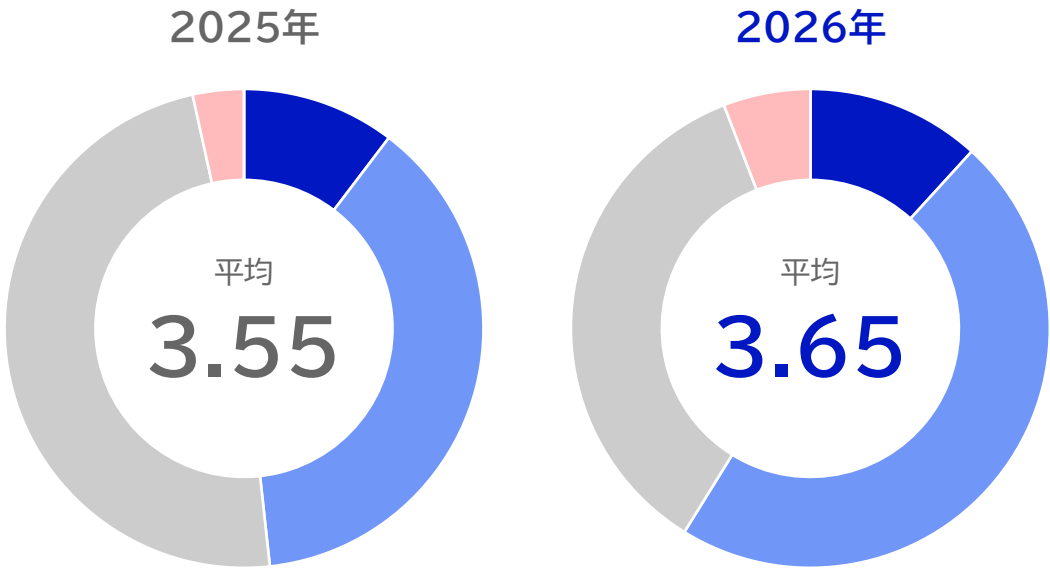
	2024年	2025年	2026年	前年差
7市計	3.54	3.58	3.65	+0.07
守口市	3.50	3.47	3.67	+0.21
枚方市	3.64	3.75	3.68	-0.06
寝屋川市	3.34	3.58	3.60	+0.02
交野市	3.99	3.66	3.86	+0.20
大東市	3.61	3.47	3.46	-0.01
門真市	3.28	3.30	3.51	+0.20
四條畷市	3.55	3.55	3.65	+0.10

四條畷市で「住みやすい」「とても住みやすい」と答えた人は58.8%(前年 48.3%)。

06 住みやすさ(四條畷市)

評価の分布と、評価の理由の要約

回答数 34



【住環境】自然の豊かさと落ち着いた暮らし

緑が多く静かで、治安が良いという声が多く寄せられています。大阪市内への交通アクセスの良さや、物価高対策の金券など生活支援を評価する声もあります。

【子育て】遊び場の不足

ボール遊びができる広場や公園が少なく、放課後に子どもが過ごす場所がないという声が目立ちます。子育て世帯向けの施設や、駅前のにぎわいを求める声もあります。

【交通】狭い道と公共交通の不便さ

通勤経路の道が細く見通しが悪いことや、公共交通機関の不便さが課題として挙がっています。

	2025年	2026年
5 とても住みやすい	10.3%	11.8%
4 住みやすい	37.9%	47.1%
3 どちらでもない	48.3%	35.3%
2 住みにくい	3.4%	5.9%
1 とても住みにくい	0.0%	0.0%

06 住みやすさの評価の理由(四條畷市)

問4 評価の理由(素晴らしい点、課題点など)(抜粋・一部修正)

コメント 21件

1. 評価「4～5」(住みやすい・とても住みやすい)の理由

住環境:

「治安の良さ、静かな住環境、大阪の中心部への交通アクセスの良さ。」(自治労・40代)

「落ち着いた雰囲気、ゆったりと暮らせる。」(日教組・30代)

暮らしの支援:

「物価高対策の金券の補助や子育て世帯のサポート、自治会のイベントがあり、子どもの成長の手立てがたくさんある。」(日教組・30代)

「緑が多く環境がいい。ボール遊びができる広場を作してほしい。」(日教組・40代)

2. 評価「3」(どちらでもない)の理由

子どもの居場所:

「自然も多く住み良いが、公園が少なすぎて、放課後に子どもたちが過ごす場所がない。」(その他・30代)

道路・交通:

「都市部への距離がほどよく立地は良いが、道幅が狭い箇所が多い。」(UAゼンセン・30代)

「公共交通機関が不便。」(電機連合・50代)

3. 評価「1～2」(住みにくい・とても住みにくい)の理由

通勤・遊び場:

「通勤で忍ヶ丘から野崎方面へ南下する道が細く、見通しも悪い。公園が狭く、遊ぶところがない。」(UAゼンセン・30代)

子育て支援:

「目立った子育て支援を知らない。」(その他・30代)

07 地域公共交通の課題(四條畷市)

問5 日頃感じている地域公共交通の課題(抜粋・一部修正)

コメント 17件(回答者の50%)

【バスの減便】駅への移動が不便に

バスの本数やルートが減り、最寄り駅への移動に時間がかかるようになったという声が多く寄せられています。

- ・ 最寄りの駅から遠いが、バスの運行が減った。猛暑の中を歩かなければならず、高齢の親も困っている。(日教組・30代)
- ・ 時間帯によってはバスの本数が少なく、駅まで非常に時間がかかる。車利用との差が大きい。(電機連合・50代)
- ・ バスが少なくなり、非常に不便になった。忍ヶ丘方面からイオンまでのバスを増やしてほしい。(UAゼンセン・30代)

【コミュニティバス】地域の足の維持を

高校生の通学や高齢者の移動に欠かせないコミュニティバスの維持と、通勤・通学時間帯の増便が求められています。

- ・ コミュニティバスは高校生の通学や高齢者の移動に不可欠な足。通勤・通学時間帯の便を増やしてほしい。(日教組・50代)
- ・ 市内の巡回バスが欲しい。(JP労組・60代以上)
- ・ 枚方方面に行くルートが少ないので、バスの路線を増やしてほしい。(日教組・40代)

【鉄道・道路】学研都市線と狭い道

学研都市線の遅延・運休の多さや、快速が止まらない駅への不満があります。歩道のない狭い道路の危険性も指摘されています。

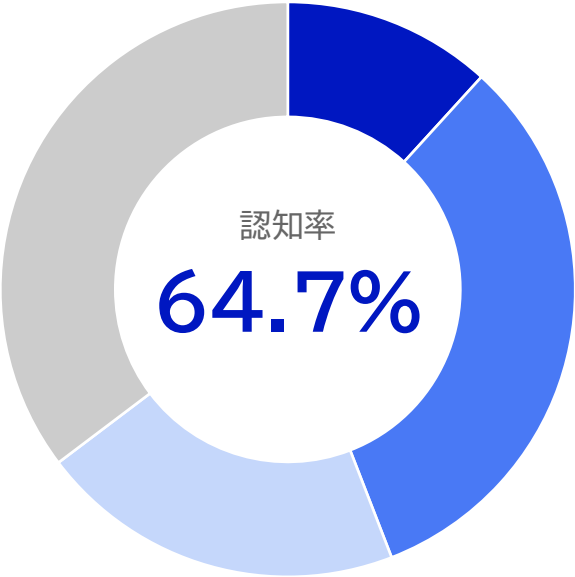
- ・ JRのアクセスは良いが、気象や事故で遅延・運休が多く、その脆弱性が課題。(自治労・40代)
- ・ 最寄りの駅に快速が止まらない。バスの本数も減り、大変困っている。(運輸労連・40代)
- ・ 車の交通量が多いのに車道が細く、歩道がないため危険。(電機連合・40代)

08 推薦議員の認知度

問6 居住市の連合推薦議員をご存じでしょうか

回答数 988

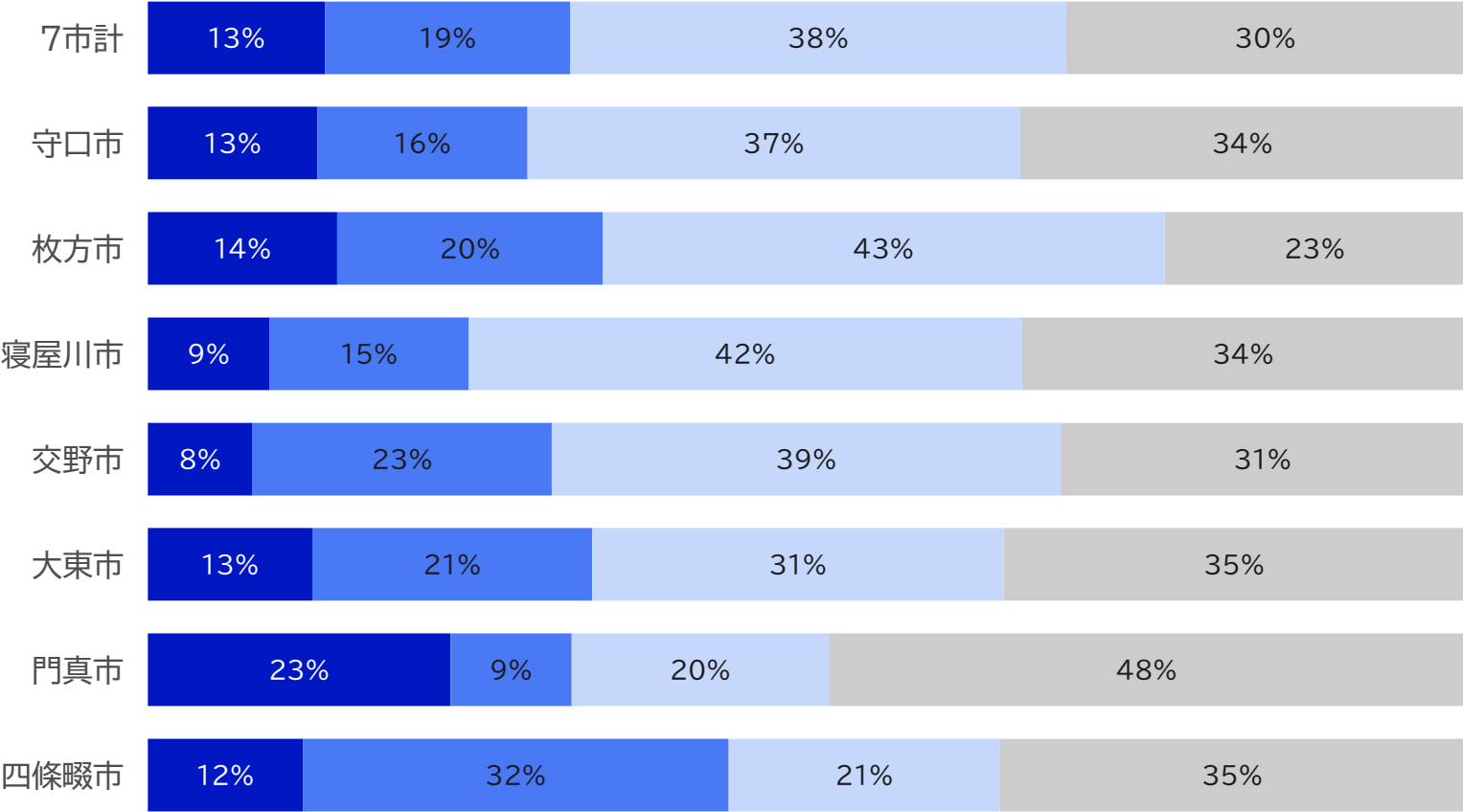
四條畷市



前年 62.1% → 64.7%

前年から+2.6pt。認知率＝「知らない」以外の合計。

■よく知っているし、応援している ■よく知っている ■何となく知っている ■知らない





09 連合推薦議員への要望・相談

問7 要望や相談(抜粋・一部修正)



四條畷市議会議員

島 弘一

(自治労)



四條畷市議会議員

藤本 美佐子

(UAゼンセン)

田原台から国道163号へ下りる道も、奈良側へ抜ける道も朝は渋滞し、通勤に影響している(日教組・30代)

クリーンで、市民を大切に活動してほしい(その他・30代)

10 連合北河内へのご意見

問8 連合北河内地域協議会へのご意見(抜粋・一部修正)

【地域の足への期待】

- ・通学や通勤、高齢者の移動を支えるコミュニティバスなど「地域の足」が減らないよう、維持や拡充への働きかけに期待している(日教組・50代)

【組合員の声を聴く活動を】

- ・組合員の本当の声をしっかり聴いてほしい。頑張ってください(電機連合・50代)

ご協力いただき、ありがとうございました。

いただいた声をもとに各市へ政策・制度要請を行い、地域課題の解決につなげてまいります。

調査結果は連合北河内のホームページでも公開しています

<https://www.rengo-kitakawachi.jp/project/survey/>



連合北河内地域協議会

〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-4 林ビル301 | TEL 072-846-6700 | t-kinoshita@rengo-osaka.gr.jp